

## I 第19週の発生動向 (2013/5/6~2013/5/12)

1. インフルエンザについては、患者報告数は前週 198 人から 209 人と横ばいで、迅速診断キットによる型別では、A 型が前週に比べ減少し、B 型が増加しています。(詳細については、**V 県内インフルエンザ情報**をご覧ください)
2. 感染性胃腸炎については、患者報告数が、前週の 161 人から 141 人に減少しています。

## II 第19週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	69	5.3	21	1.4	17	1.2	35	5.0	47	5.2	20	3.3	209	3.3	11			69	5.8
小児科 (74) RSウイルス感染症			2	0.2	1	0.1							3	0.1	-1				
(75) 咽頭結膜熱	5	0.6	5	0.6					1	0.2			11	0.3	6			5	0.6
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	1.5	12	1.3	6	0.7	1	0.2	4	0.7	3	0.8	38	0.9	0			12	1.5
(77) 感染性胃腸炎	56	7.0	29	3.2	8	0.9	9	1.8	18	3.0	21	5.3	141	3.4	-20			56	7.0
(78) 水痘	2	0.3			2	0.2	1	0.2	14	2.3	1	0.3	20	0.5	11			2	0.3
(79) 手足口病					4	0.4			3	0.5			7	0.2	-1				
(80) 伝染性紅斑	2	0.3											2	0.0	2			2	0.3
(81) 突発性発しん	7	0.9	9	1.0			1	0.2	4	0.7	2	0.5	23	0.6	12			7	0.9
(82) 百日咳														0					
(83) ヘルパンギーナ														0					
(84) 流行性耳下腺炎	2	0.3	4	0.4	1	0.1					1	0.3	8	0.2	-3			2	0.3
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															-1				
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5						1	1.0				2	0.2	-4			1	0.5
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	5	5.0	2	2.0			1	1.0	9	1.5	2				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

## III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

(9) 結核(二類全数把握疾患): 青森市1人、八戸1人、五所川原1人、上十三1人 (2013年計:116人)

## IV 病原体検出情報

( )内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・下気道炎患者1名(鼻汁、3/30)・・・インフルエンザウイルスAH3亜型: 八戸(1)
- ・インフルエンザ患者1名(鼻汁、3/28)・・・インフルエンザウイルスAH3亜型: 八戸(1)



## 風しん (五類全数把握疾患)

風しんの報告数が急増し、平成20年以降最高のペースで報告数が増えています。特に首都圏、近畿地方での報告が多くなっています(表)。県内では、第19週までに4人報告されています。

昨年の報告では、患者の7割以上が男性で、うち20代~40代が8割を占め、今年も同様の傾向です。

平成23年度の国の調査では、20~40代の男性の15%が風しんの抗体を持っていませんでした。20~40代の女性の4%が抗体がなく、11%が感染予防には不十分である低い抗体価でした。抗体がない、または低い抗体価の妊娠中の女性が風しんにかかると、赤ちゃんに難聴や心疾患、白内障や緑内障などの障害(先天性風しん症候群)が起こる可能性があります。妊娠中の女性は予防接種を受けられないため、妊婦の夫、子ども、同居家族等は、風しんを発症しないよう予防することが大切です。(参考:厚労省ホームページ)

予防にはワクチン接種です。ワクチンの定期接種は、1歳から小学校入学前までに2回になっています。他の年齢の方は任意接種ですが、妊婦の周囲にいる方、妊娠の可能性があり、抗体価が十分であると確認できない女性は、ワクチン接種をご検討ください。実施については、小児科医院、市町村にお問い合わせください。

順位	都道府県名	人数	順位	都道府県名	人数
1	東京都	2016	11	茨城県	73
2	大阪府	1085	12	京都府	69
3	神奈川県	884	13	和歌山県	52
4	兵庫県	505	14	北海道	45
5	千葉県	426	15	熊本県	44
6	埼玉県	328	16	宮城県	40
7	鹿児島県	173	17	広島県	40
8	愛知県	124	18	奈良県	39
9	福岡県	80	19	滋賀県	35
10	静岡県	74	20	長野県	34

表 2013年の累積患者数上位県 (2013年5月14日11時集計)

V 県内インフルエンザ情報

第19週の患者報告数は、209人で、迅速診断キットによる型別はA型54人、B型151人でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

保健所管内別届出人数

(人)

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
保健所名													
東地方	12	5	3			1	1	1	1			2	
弘前	155	126	83	77	55	32	18	25	29	23	29	10	21
八戸	227	155	117	95	57	60	43	26	35	23	18	19	17
五所川原	117	87	62	64	36	33	16	27	15	16	31	29	35
上十三	180	87	51	32	55	39	23	17	8	4	27	48	47
むつ	96	86	68	42	71	52	17	18	10	6	25	28	20
青森市	165	96	136	143	98	120	55	38	9	54	75	62	69
合計	952	642	520	453	372	337	173	152	107	126	205	198	209

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
保健所名													
東地方	12	5	3			1	1	1	1			1	
弘前	153	123	83	77	55	32	17	24	22	19	13	3	5
八戸	221	142	114	87	52	55	35	22	29	21	12	11	11
五所川原	117	87	62	64	35	33	16	27	15	16	29	14	7
上十三	170	87	50	31	52	36	21	17	6	3	23	26	21
むつ	96	86	68	42	71	52	16	17	9	4	6	7	2
青森市	157	81	118	133	84	116	48	35	6	7	2	1	8
合計	926	611	498	434	349	325	154	143	88	70	85	63	54

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
保健所名													
東地方												1	
弘前	2	3					1	1	7	4	16	7	16
八戸				3	5	5	7	4	5	2	6	6	6
五所川原					1						2	15	28
上十三					2	1	2		2	1	3	20	25
むつ							1	1	1	2	9	21	18
青森市	6	13	5	8	9	2	5	2	3	45	69	59	58
合計	8	16	5	11	17	8	16	8	18	54	105	129	151

年齢区分別

週	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
～5ヶ月	2	4	1	1	2						1		
～11ヶ月	14	9	9	11	6	5	1			1	2	3	1
1歳	65	35	34	19	19	17	7	9	3	6	5	11	6
2歳	47	25	25	18	26	20	6	9	8	6	2	6	5
3歳	57	34	22	20	19	15	6	6	5	6	7	7	12
4歳	43	20	27	31	34	25	15	7	12	7	12	7	9
5歳	27	24	43	24	34	23	6	3	5	3	14	8	19
6歳	34	35	22	39	21	18	9	8	3	12	19	11	7
7歳	38	34	10	18	19	18	8	5	6	18	22	15	10
8歳	42	27	24	14	23	16	7	8	3	16	13	19	14
9歳	25	15	13	22	12	8	5	4	1	4	12	13	11
10～14歳	96	80	93	52	27	44	23	6	10	20	40	48	55
15～19歳	44	32	21	17	12	6	4	1	7		2	2	6
20～29歳	56	41	21	23	16	12	11	11	10	4	3	4	7
30～39歳	87	56	45	34	23	28	14	11	2	5	12	18	14
40～49歳	70	41	25	27	20	23	15	18	11	4	12	10	9
50～59歳	64	36	24	34	19	14	12	10	5	1	8	2	8
60～69歳	55	39	29	23	13	19	11	8	4	4	7	5	6
70～79歳	43	30	16	10	9	12	4	9	7	5	2	4	3
80歳以上	43	25	16	16	18	14	9	19	5	4	10	5	7

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況 2013年第3~第18週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
3	H25.1.14 ~ H25.1.20			腸管出血性大腸菌感染症1人			
4	H25.1.21 ~ H25.1.27		腸管出血性大腸菌感染症1人 風しん1人				
5	H25.1.28 ~ H25.2.3						
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
7	H25.2.11 ~ H25.2.17						
8	H25.2.18 ~ H25.2.24						
9	H25.2.25 ~ H25.3.3						
10	H25.3.4 ~ H25.3.10				レジオネラ症 1人		E型肝炎 1人
11	H25.3.11 ~ H25.3.17	風しん 1人					
12	H25.3.18 ~ H25.3.24		腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31		腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	腸管出血性大腸菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	風しん1人
15	H25.4.8 ~ H25.4.14		後天性免疫不全症候群1人			腸管出血性大腸菌感染症2人	
16	H25.4.15 ~ H25.4.21		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
17	H25.4.22 ~ H25.4.28	後天性免疫不全症候群1人	急性脳炎1人			風しん1人	
18	H25.4.29 ~ H25.5.5			劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			

VII 結核(二類全数把握疾患) 2013年第3週~第18週 単位：人

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
3	H25.1.14 ~ H25.1.20	3	2	3	1		
4	H25.1.21 ~ H25.1.27	2	3	3		2	1
5	H25.1.28 ~ H25.2.3		1	1			
6	H25.2.4 ~ H25.2.10	1	3	1		1	
7	H25.2.11 ~ H25.2.17	1	2	1	1	1	
8	H25.2.18 ~ H25.2.24		1	2	1	1	
9	H25.2.25 ~ H25.3.3		3				
10	H25.3.4 ~ H25.3.10		1		1		
11	H25.3.11 ~ H25.3.17		2		1		
12	H25.3.18 ~ H25.3.24	1	2		1		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31	1	8	2			
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	2	1			1	
15	H25.4.8 ~ H25.4.14		5	3	4	2	
16	H25.4.15 ~ H25.4.21	3	3	1	2	1	
17	H25.4.22 ~ H25.4.28	2	4				
18	H25.4.29 ~ H25.5.5		1	2	1		1

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県) (注：国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

(2013年第1週~第17週累計)

	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキコックス症	オウム病	Q熱	コクシジオデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	
全国	8209	40	231	23	23	48	57	6	4	1	3	10	6	40	49	3	1	14	1	2	216	
青森県	108	0	15	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

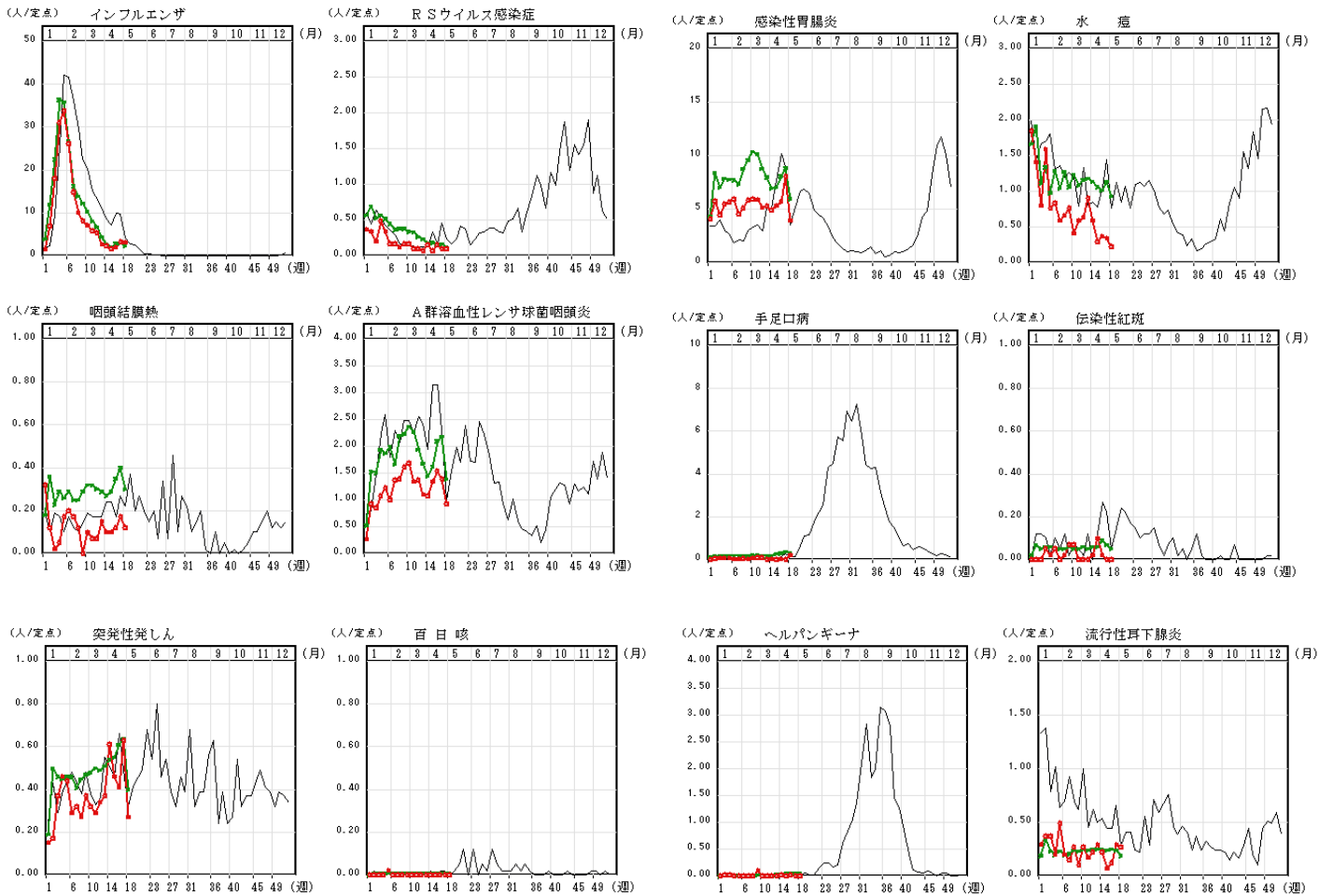
  

	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	パノマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	髄膜炎菌性髄膜炎	髄膜炎菌性髄膜炎
全国	3	328	83	157	55	68	466	27	6	4	139	5	339	32	24	5733	110	2	2	0
青森県	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0

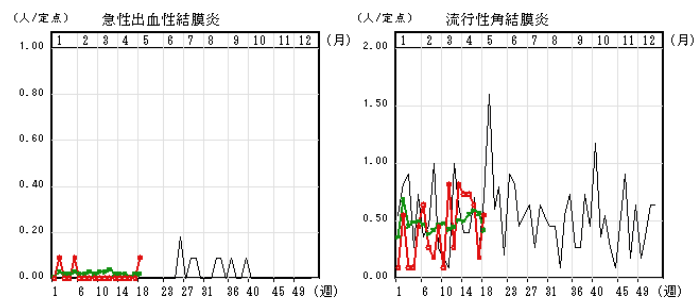
IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2013年第18週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、 —は2012年青森県、 ×—×は2013年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 2013年第18週



XI 基幹定点把握疾患週別推移 2013年第18週

